

マーケットの動き（2025年9月22日～9月26日）

先週の国内株式市場は、前週末比で上昇しました。

週初は、前週末に日銀がETF（上場投資信託）売却方針を発表したものの、市場への影響は限定的という見方が広がり、株価は上昇しました。その後も、自民党総裁選を巡る候補者の発言から財政拡張が意識されたことや、円安進行などから、週後半にかけてTOPIX（東証株価指数）と日経平均株価は最高値を更新しました。

投資環境見通し（2025年9月）

国内株式相場は徐々に下値を切り上げる

企業業績については、4～6月期は比較的底堅く、また日米関税交渉の合意を背景に今後も改善に向かうとみています。

国内株式相場は、名目ベースでみた景気の底堅さや日米関税交渉の合意が企業業績にプラスとみられることに加えて、海外投資家の資金流入や自社株買いも支援材料とみられることから、徐々に下値を切り上げる展開になるとみています。

	9月26日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	3,187.02	1.25%	3.74%	13.30%	17.12%
日経平均株価	45,354.99	0.69%	6.98%	19.27%	16.52%

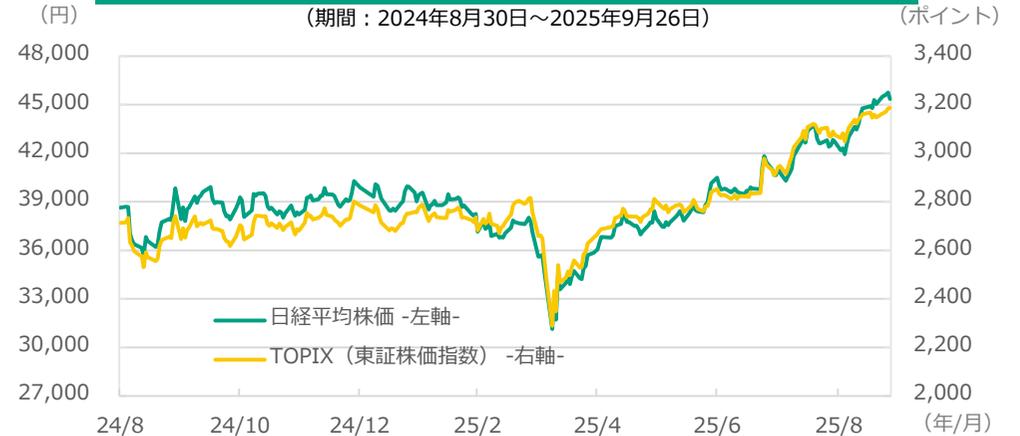
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

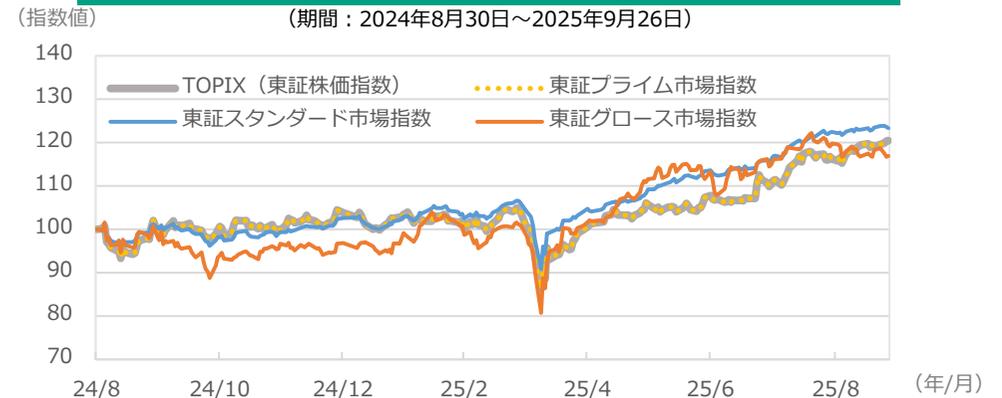
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202509_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

日経平均株価、TOPIXの推移



東証市場別指数の推移



※2024年8月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成